

1. 手術室の具体的な目標と評価

1) 安全で質の高い手術看護を提供する

アセスメント能力の向上を目指し、術前術後訪問を行った。実施率は前年度より減少したが、PFM 訪問は 100%の実施率となり、術中看護にも活かされている。また、自己の看護観を可視化し後輩に継承していくことを目的とし、看護を語る会を 4 回実施した。次年度も患者に寄り添える、質の高い看護の提供へと繋げていけるよう、倫理的課題を共有し、引き続き検討・改善に努めていく。急変時シミュレーションでは、ダヴィンチ手術開始に伴い、手術中に開腹手術移行になった場合の対応を、ME、診療科、麻酔科を含めた多職種で 3 回実施した。人員、物品、動線の確認など、繰り返し行うことで安全な看護に繋げていく。

2) 病院経営に参画する

SPD 管理における衛生材料の見直しでは、使用頻度の低い物品を確認し、SPD・各科 Dr と連携をとりながら定期的に見直した。その結果死蔵品はゼロとなり、定数品削減額は年間約 7 万円となった。SPD シールの紛失防止については、定数品の周知により前年度 56 件から 25 件へ減少した。また、手術器具の管理について、OP 件数 2,053 件に対し紛失器械件数 11 件で紛失率は 0.5%となり、前年度より 0.1%の減少となった。使用前後の確認を徹底し、器械類の不備や破損の早期発見に努めていくと共に、引き続き一人一人の意識改善に働きかけ、コスト削減防止に努めていく。

3) 患者の視点に立った医療安全を推進する

クライスマネジメントの観点から適切な事故対応を行う目的として、事例検討会を 4 例実施した。上肢つり上げ固定による点滴漏れが 2 例続いて発生したため、ImSAFER を用いて事例分析を行ない背後要因を明らかにした。明らかになった対策をスタッフへ周知すると共に、術中刺入部の観察ができるよう麻酔科と協力できた。インシデントレポート共有率は 90%の維持ができており、確認不足によるインシデントは昨年度 28%から今年度 20%へ減少した。多忙な中でも立ち止まり、重大インシデントに繋がらないように声掛けを行っており、個々の意識に働きかけている結果と考える。引き続きコミュニケーションを図りながら重大インシデントの防止に取り組んでいく。

4) 専門職としての能力開発に努める

新人看護師教育では、手術室の教育パスに沿って、ラダー I レベルでの手術看護が達成できるよう課題を明確化し指導を行った。各チームの協力体制により、スタッフ全員でフォローし合い、偏りなく知識技術が習得できている。若年層スタッフの教育では、各年代に担当を配置し、指導やステップアップに関わる計画を立案した。しかし、自己の課題の明確化が出来ていないため、次年度は各個人に担当を配置し、自己実現出来るよう取り組んでいく。また、今年度は年間計画に沿って勤務調整し支援したことで、クリニカルコーチ 3 名、エキスパートナース 2 名(感染・皮膚神経)の育成ができた。個々の能力開発だけでなく、手術室看護の教育や質向上に繋げていけるよう支援していくと共に、次年度の新たな育成にも繋げていく。

5) 活気ある職場作りの推進

手術予定に応じて日々勤務調整を行い、時間外労働が最小限になるよう調整し、拘束帯における労働時間についても 36 協定越えはなく遵守できている。休暇取得は年間予定に沿って取得でき

ており、長時間勤務後の年休取得も申請しやすい職場風土となっている。6S 活動では、外周廊下の整理整頓に取り組んだ。診療科医師の意見を元に、不要物品の破棄、物品の定位置決め、決まった時間での配置チェックを進めた。今後も各診療科に確認しながら改善に繋げ、活動が習慣化できるように取り組んでいく。

2. 看護体制

表1 令和5年度看護体制

配置人数(人)	看護方式	夜勤体制
看護師 31 名(本館 30 名・西棟 1 名) アシスタント 1 名 クラーク 1 名	固定チームナーシング	拘束勤務者:3 名 遅出勤務者:2 名

3. 手術統計

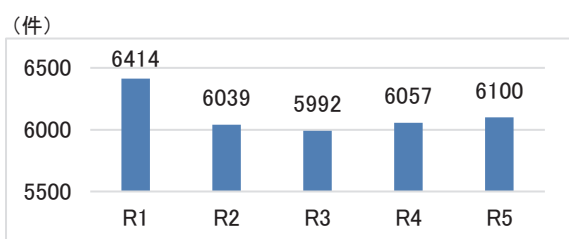


図1 手術件数の推移

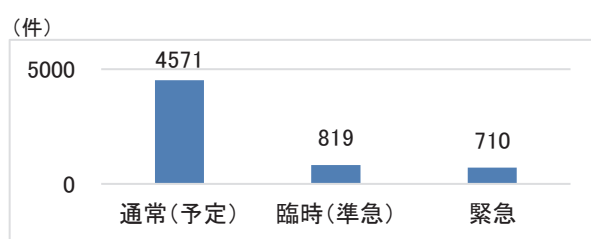


図2 令和5年度 申し込み区分別手術件数

表2 令和5年度 診療科別手術件数

	外科	心外	呼外	児外	整形	脳外	産婦	泌尿	眼科	耳鼻	皮膚	形成	麻酔	他
令3年	771	306	155	545	1815	66	213	572	723	285	251	262	6	22
令4年	893	258	145	531	1733	69	222	575	814	312	205	263	10	27
令5年	873	180	139	525	1711	76	193	544	825	464	220	310	1	39

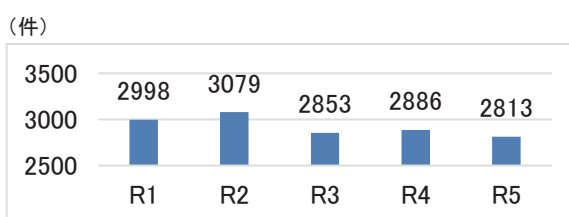


図3 令和5年度 麻酔科管理手術件数

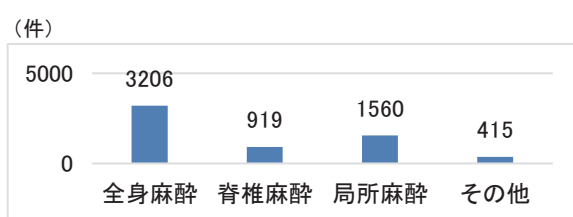


図4 令和5年度 実施手術麻酔区

4. 看護統計

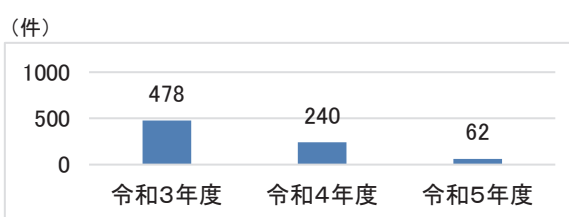


図5 術前訪問実施件数推移

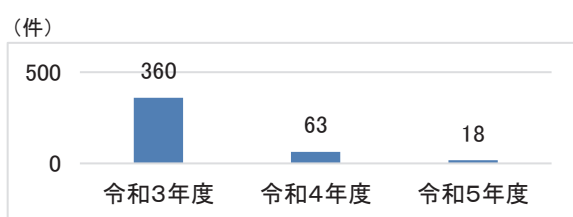


図6 術後訪問実件数推移